

安全研究及び学術的な調査・研究から得られる最新知見の状況

2022年9月29日

1. 2次スクリーニングの対象になったもの（i、ii、iii）

初回報告	案件名	担当	追加報告	最新状況
第31回 (平成30年04月16日)	地震調査委員会「千島海溝沿いの地震活動の長期評価(第三版)」について	地震・津波研究部門 地震・津波審査部門		・適合性審査において確認する ・地震調査委員会が公表する知見を収集
第34回 (平成30年11月21日)	PCMI 破損しきい値未満で燃料破損に至った NSRR 実験(OS-1)について	システム安全研究部門	第49回 (令和3年9月9日)	・PCMI 破損しきい値の改定を不要としたが、引き続き、安全研究の中で確認中
第34回 (平成30年11月21日)	乾式キャスクの遮蔽評価に使用する断面積ライブラリについて	核燃料廃棄物研究部門		・2023年度までに得られる結果を技術文書として取りまとめる
第34回 (平成30年11月21日)	大山火山のマグマ供給系に関する知見について	地震・津波研究部門		・査読論文として公表されたのち、再検討。その後、委託研究成果報告を基に令和元年6月バックフィット対応となる。同年12月に論文公表になるもスクリーニングアウト。
第36回 (平成31年4月17日)	地震調査委員会「日本海溝沿いの地震活動の長期評価」について	地震・津波研究部門 地震・津波審査部門		・地震調査委員会が公表する知見の収集
第37回 (令和元年6月19日)	福島県による津波浸水想定について	地震・津波研究部門 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室		・特定原子力施設監視・評価検討会等において確認
第38回 (令和元年9月4日)	キャスクのスラップダウン落下試験から得られた最新知見について	地震・津波研究部門		・評価手法の保守性を検討し、検討結果を安全研究成果報告にて公表。
第38回	中性子照射がコンクリート	システム安全研究部門		・NRA 技術報告を発行(令和元

(令和元年9月4日)	の強度に及ぼす影響に関する知見について			年8月) ・経年劣化管理に係る ATENA との実務レベルの技術的意見交換会(第3回:令和2年5月22日、第4回:令和2年6月1日)において、電気事業者の対応状況を確認 ・NRA 技術報告発行後の高経年化技術評価書で同報告の知見を判定基準としていることを確認
第39回 (令和元年11月20日)	航空機落下事故に関するデータについて	シビアアクシデント研究部門		・NRA ノートを発行
第39回 (令和元年11月20日)	重大事故環境下におけるケーブルの絶縁特性評価について	システム安全研究部門		・NRA 技術報告を発行(令和元年11月) ・経年劣化管理に係る ATENA との実務レベルの技術的意見交換会(第3回:令和2年5月22日、第4回:令和2年6月1日)において、電気事業者の対応状況を確認
第41回 (令和2年5月11日)	「内閣府「日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震モデルの検討について(概要報告)」について	地震・津波研究部門 地震・津波審査部門 研究炉等審査部門 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室	第45回 (令和3年4月14日)	・現在審査中の施設(大間、東通)については、審査の中で本知見の取扱いを確認
第43回 (令和2年10月29日)	接地型計器用変圧器の支持部にガタが有る場合の衝撃耐力に係る試験結果について	地震・津波研究部門		・令和2年10月30日の面談において事業者に周知
第44回 (令和3年1月27日)	土木学会論文集掲載の論文「海底地すべりによる津波の将来想定手法の提案」につ	地震・津波研究部門 地震・津波審査部門		・事業者の自主的な取り組みである安全性向上評価の中で取り扱うのが適当

	いて			
第 45 回 (令和 3 年 4 月 14 日)	NRA 技術報告「野島断層の断層破碎物質を用いた地震性すべりの直接的年代測定手法の検証」について	地震・津波研究部門		・NRA 技術報告を発行 ・令和 3 年 4 月 16 日の ATENA との連絡会議で事業者に周知済み
第 45 回 (令和 3 年 4 月 14 日)	NRA 技術報告「原子炉施設の建屋三次元地震時挙動の精緻な推定に資する影響因子の分析とそのモデル化に関する検討」について	地震・津波研究部門		・NRA 技術報告を発行
第 45 回 (令和 3 年 4 月 14 日)	航空機落下事故に関するデータについて	シビアアクシデント研究部門		・NRA ノートを発行
第 50 回 (令和 3 年 10 月 14 日)	千葉県のパ洋洋岸における歴史記録にない津波の痕跡の発見について	地震・津波研究部門 地震・津波審査部門		・研究動向に注視し、情報収集を行う
第 52 回 (令和 4 年 3 月 10 日)	航空機落下事故に関するデータについて	シビアアクシデント研究部門		・NRA ノートを発行
第 53 回 (令和 4 年 5 月 26 日)	高分解能な 3 次元地震波速度構造解析による始良カルデラ下のイメージングについて	地震・津波研究部門		・事業者に対して周知する
第 54 回 (令和 4 年 7 月 28 日)	NRA 技術報告「防潮堤に作用する最大持続波圧評価式の提案」について	地震・津波研究部門		・NRA 技術報告を発行 ・「耐津波設計に係る設工認審査ガイド」の別添とする改定作業を行う予定

2. その他

初回報告	案件名	担当	追加報告	最新状況
第 32 回 (平成 30 年 6 月 20 日)	デジタル安全保護系の共通要因故障 (CCF) 対策設備に関する調査結果について	技術基盤グループ	後ほど記載	・ATENA より実施状況の報告を定期的にかけている

第 37 回 (令和元年 6 月 19 日)	「一相開放故障事象に対する国内原子力発電所の対応」状況報告	技術基盤課	第 40 回 (令和 2 年 2 月 26 日) 意見聴取会 (令和 2 年 8 月 5 日) 第 42 回 (令和 2 年 8 月 19 日) 意見聴取会 (令和 4 年 8 月 3 日)	・意見聴取の結果を第 55 回技術情報検討会に報告
第 39 回 (令和元年 11 月 20 日)	電磁両立性 (EMC) に係る海外の規制動向の調査について	技術基盤課 システム安全研究部門	第 44 回 (令和 3 年 1 月 27 日) 意見聴取会 (令和 3 年 12 月 16 日) 第 51 回 (令和 4 年 1 月 20 日) 意見聴取会 (令和 4 年 9 月 12 日 (P))	・意見聴取の結果を第 55 回技術情報検討会に報告
第 42 回 (令和 2 年 8 月 19 日)	サンプスクリーンを通過したデブリが炉心に与える影響に関する米国の対応状況及びこれを踏まえた国内の対応について	技術基盤課 システム安全研究部門 シビアアクシデント研究部門 実用炉審査部門	意見聴取会 (令和 2 年 12 月 7 日) 第 44 回 (令和 3 年 1 月 27 日) 意見聴取会 (令和 3 年 5 月 28 日) 第 47 回 (令和 3 年 7 月 8 日) 意見聴取会 (令和 4 年 6 月 16 日) 第 54 回 (令和 4 年 7 月 28 日)	・事業者から聴取した結果、長期炉心冷却に問題がないことが確認できたため、内規の改正は行わないこととする
第 45 回 (令和 3 年 4 月 14 日)	非常用ディーゼル発電機の 24 時間連続試験	技術基盤課	第 49 回 (令和 3 年 9 月 9 日) 第 54 回 (令和 4 年 7 月 28 日)	・適切な時期に ATENA より試験結果の説明を受ける予定
第 49 回	米国における原子炉安全停	技術基盤課		・事業者における検討状況等

(令和3年9月9日)	止に係る火災の影響軽減に関する規制要件の調査結果とそれを踏まえた対応	システム安全研究部門		について、時期をみて公開で意見を聴取
第50回 (令和3年10月14日)	ノルウェーエネルギー技術研究所ハルデン炉における問題とその影響	原子力規制企画課 技術基盤課		<ul style="list-style-type: none"> ・三菱重工より最終報告書を受領予定 ・今後実施される影響評価の内容について日本電気協会から聴取
第52回 (令和4年3月10日)	雷による建屋内の放射線計測装置等の挙動について	技術基盤課 実用炉監視部門		<ul style="list-style-type: none"> ・関連した知見の蓄積を進める
第54回 (令和4年7月28日)	PWR1次系ステンレス鋼配管の応力腐食割れの対応	技術基盤課 システム安全研究部門 専門検査部門		<ul style="list-style-type: none"> ・ATENAの取組及びATENAレポートについては、面談、意見聴取等をとおして引き続き聴取